



また会おう ^{ボクたち} 58人は同じ空で繋がっている



3月9日、3年生は卒業していきました。1・2年生はともに初めての中学校での卒業式でした。先輩たちの姿はどのように映ったのでしょうか。涙しながら別れを惜しみ、感謝を伝え、そして新しい道への決意を示す。これまでを振り返り、その姿を後輩に託す。練習もあまりできない中、気持ちのこもった合唱、呼びかけ、3年間の成長を表してくれた素晴らしい感動的な卒業式でした。

中学校生活を、最もコロナの影響を受けた学年でした。臨時休業でスタートした中学校は、多くの生徒が語っていたように不安がいっぱいだったはずですが。3年間ずっと、様々な制約があり、「当たり前の幸せ」を痛感してきました。でも、その中で、その中だからこそ、強く大きく成長し、確かな足跡を、輝かしい歴史を身延中に残してくれました。

輝桜祭で演じた「グッバイ・マイ」主人公たちは、苦しいことが待っている未来を知りながら、生まれ出ることを選びます。きっと乗り越えてみせるという思いを、仲間と心に留めて…。これから、つらいことやどうにもならないと思うことにもぶち当たるかもしれません。でも、この3年間と同じように、あの輝桜祭の舞台と同じように、きっと乗り越えていってくれと信じています。

彼らの最後の合唱は「群青」でした。「当たり前の幸せ」を痛いほど感じた12年前の中学生の思いを、そして自分たちの中学校生活の思いをすべて込めた、心に染み入る歌声でした。呼びかけの最後の言葉です。

ここまで支えてくれたすべての人に感謝し
 この先直面するどんな困難にも 僕たちは 負けない
 僕たちは前に進む
 離ればなれでも 僕たちなら 大丈夫
 また会おう 僕たちは同じ空で繋がっている



群青

ああ あの街で生まれて 君と出会い
たくさんの想い抱いて
一緒に時間(とき)を過ごしたね
今 林立つ日 見える景色は違つても
遠い場所で 君も同じ空
きつと見上げてるはず
「またね」と手を振るけど
明日も会えるのかな
遠ざかる 君の笑顔 今でも忘れない
あの日見た夕陽 あの日見た花火
いつでも君がいたね
当たり前が幸せと知つた
自転車をこいで 君と行つた海
鮮やかな記憶が
目を閉じれば 群青に染まる
あれから2年の日が 僕らの中を過ぎて
3月の風に吹かれ 君を今でも想つ
響けこの歌声
響け遠くまでも ああ空の彼方へも
大切な全てに届け
涙のあとにも 見上げた夜空に
希望が光つてるよ
僕らを待つ群青の街で
ああー
きつと また会おう
あの街で会おう 僕らの約束は
消えはしない 群青の絆
また会おう
群青の街で・・・



現在の校舎 最後の1年

修了式を前にして、校庭に桜が美しく咲き誇っています。統合前から多くの卒業生がここで中学校時代を過ごし、今、身延町唯一の中学校として、ここにある校舎です。地域に住む方にとっても思い出深い、私たちのたくさんの思い出の詰まったこの校舎も、来年度が最後の1年となります。仲間と笑い合ったり、行事や部活動に打ち込んだり、たくさんの場面がこの校舎とともに浮かんでいきます。感謝の思いを込めて、大切な1年間にしていけたらいいなと思います。

新校舎に向けて

先日、新校舎の工事現場に入らせてもらいました。耐火コアという鉄筋部分に足場を組んでコンクリートを流し込んでいる作業中で、一番上まで上ってきました。右図の部分、大きさに圧倒されました。このあとは木造部分が造られていきます。木の温かみのある、誰もが学校生活を送りやすい、全国に誇れる校舎になるはずです。多くの関係者が身延中の生徒たちに充実した中学校生活を送ってほしいと、知恵を出し合い、力を尽くして、そして莫大なお金をかけて造っています。そういう思いに応えられるよう、校舎に負けない「中身」も最高のものにしていきましょう。



充実した令和4年度でした この1年、コロナは臨時休業もあり、修学旅行、輝桜祭も延期となるなど、まだまだ大きな影響がありました。しかし、その苦しいことを乗り越え、どの場面でもそれを上回る成果を上げてくれました。臨時休業の時の生徒たちの温かさ、野球部の頑張り。コロナ、暑さ、台風も吹き飛ばした修学旅行での3年生の成長。制限のある取組の中であそこまで質の高い演劇で感動を与えてくれた輝桜祭。どれもが意義ある、身延中の歴史にずっと刻まれる輝かしいものでした。そして、その陰には多くの支えがありました。でも、それも生徒たちの応援したくなるような、いつも精一杯やっている、気持ちよくあいさつしてくれる、苦しい中がんばっている、そういう姿があるからです。人を感動させたり、涙を流させるようなことはそうできることではありません。中学生の力ってすごいなって思います。

これまで積み上げてきた身延中らしさ、つながりを大切にして、さらにレベルアップした身延中になっていくことを信じています。

最後に授業をやらせてもらいました

私は数学の教師です。3年生が時間をくれたので、「数学は難しいかもしれないけど、面白いよ」「いろんな世界と繋がっている」「学ぶことって楽しいよ」「子どもってすごいな」そんなこと伝えたくて、高校生がつくった短歌(センス抜群です)について授業しました。

判別式 aにあなたを代入し

すぐに求めよ 恋の交点

学ぶことの楽しさ、たくさん味わってください。

- 西関東吹奏楽連盟 表彰 渡邊未空
- 山梨県吹奏楽連盟 表彰 中込奏 望月心羽
- 和紙の里蔡倫書道展 山梨県教育長賞 竹内こゆき 和紙の里賞 小泉優芽・佐野弘和
- 土砂災害防止に関する絵画の部 最優秀賞 石部璃人